

中間評価（ステージゲート審査）結果

1. 研究課題名： 骨格筋維持システムの解明と健康長寿戦略の創出
2. 研究代表者： 小野 悠介（熊本大学 発生医学研究所 筋発生再生分野 教授）
3. 中間評価（ステージゲート審査）コメント

生涯にわたって自立した生活を送るためには、筋萎縮を抑制し筋量を維持することが重要である。本課題は、不活動、糖尿病、加齢等により誘発される筋萎縮の共通トリガーを同定し介入標的を見出し、解明したメカニズムを応用することで、健康長寿社会の実現に資する技術基盤を構築することを目指す。

フェーズ 1 では、筋萎縮のメカニズム解明や中和抗体を用いた老化に伴う筋萎縮の予防に成功しているなど、その候補シグナルの一つを明確に示すことに成功し、重要な成果を挙げている点が高く評価できる。

フェーズ 2 では、サルコペニア予防、加齢に伴う組織変容のメカニズム解明、および健康寿命延伸に資する老化制御技術の開発に大きく期待する。加齢による血管由来の原因物質の関与について、筋繊維以外への展開を進める点にも期待する。

以上